



# 冬のオススメ本紹介



## YA担当より

寒い季節がやってきましたね。

こんな寒い日には、お家でまったりと読書をしながら過ごすのもいいですね。

YAコーナーにはこの他さまざまな分野を取り揃えているので、ぜひ手にとってみてくださいね。

①

### 「ブラック・ドッグ」

レーヴィ・ピンフォールド／作  
片岡 しのぶ／訳  
光村教育図書  
YA書架 Eピ



一目見ただけでありとあらゆる悪運にとりつかれるという伝説の「ブラック・ドッグ」。そんな恐ろしいものが家の外に現れたとしたら、どうしますか？冬のある朝、現れたブラック・ドッグはどんどん大きくなり、ついには恐竜ほどの大きさになってしまいます。それを見つけたちいさな女の子のチャイは少しも怖がらず、ブラック・ドッグに自分を追わせませす。巨大な犬の正体とは…？

迫力のイラストにも注目の一冊です。



②

### 「21世紀版 少年少女世界文学館 14 「赤毛のアン」」

井上靖／企画編集  
講談社  
YA書架 933モ



NHKの連続テレビ小説でも話題になった、村岡花子訳の「赤毛のアン」。

孤児院からやってきた少女のゆかいな成長物語が、カラーさし絵、用語解説つきで、とてもわかりやすく書かれています。

このシリーズ（全24巻）は児童書架に置いていますので、読みたい方は児童カウンターまでお尋ねください。

③

### 「りんごのおじさん」

竹下 文子／文  
鈴木 まもる／絵  
ハッピーオウル社  
YA書架 Eス



りんごを病気や虫から守るため、たくさんの農薬を使い、手が真っ赤になり、具合も悪く…「こんな薬を使ってりんごを作って、本当にいいのだろうか」そこからおじさんの奮闘が始まります。

薬の代わりになるものを試行錯誤したり、周囲から認められなかったり。おじさんの努力と信念が、おいしいりんごとして実を結ぶまでのお話を描いたノンフィクション作品です。



④

### 「歌川国芳×伊藤文人 あそび絵くらべ」

伊藤 文人／作・文  
東京美術  
YA書架 725イ



だまし絵や寄せ絵など、遊び心満載の作品で人々を楽しませた幕末の画家・歌川国芳。そんな江戸時代の奇才と現代のトリックアーティストによる作品集。テーマ別に繰り広げられる紙上の対決は、2人のユーモアと技が随所に施されています。

寄せたり引いたり回したり…いつもと違った本の楽しみ方ができますよ。時代を超えたなぞかけに挑戦してみましょう。

